

愁う

八百万（やおよろず）の神が出雲大社へ集う月、神無月。神様が不在となるかと思いきや、留守神様がしっかりみえるとか。その代表は、「恵比寿様（えびすさま）」。恋愛や結婚、仕事、天候や農作物の収穫にあれこれ検討会議が催されているそう。俗世間では、毎週のように台風の訪問に見舞われ、被災の地ではそれこそ神頼みの日々である。スポーツにあっても、世界選手権や野球など一喜一憂、泣き笑いの日々。秋の心だけに「愁」にひたる。

